



講演する健生五所川原診療所の津川所長

認知症研修会が開催されました

フィットネスプラザゆとりで町民や介護施設の職員、民生委員など60人以上の方々が集まり、認知症研修会が開催されました。

研修会では、深浦町包括支援センターから町の高齢者の現状について説明があった後、津軽保健生活協同組合健生五所川原診療所の津川信彦所長から「認知機能と社会生活～車の運転と認知症予防～」という内容で講演をいただきました。

講演の中で、免許更新の際に70歳以上の方が受講する高齢者講習で行われている認知機能検査の模擬テストが行われ、来場した人たちはその難しさに驚いていました。

津川所長は「町の人たちが少しずつ力を合わせれば、みんなが長生きしていける町になる」と語りました。

総務大臣表彰が贈られました

昨年10月に行われた衆議院議員総選挙において、選挙事務の管理執行や明るい選挙の推進、投開票事務改善に尽力したことが認められ、深浦町選挙管理委員会の吉田隆委員長が総務大臣表彰を受けました。

深浦町は、当選挙において県全体の投票率51.61%を13.01ポイントと大きく上回る64.62%となっており、県内2位の投票率でした。また、開票時間についても、集計作業の見直しと改善をした結果、前回の衆議院選挙より25分短縮されました。

吉田委員長は「先輩たちの功績により、ずっと高い投票率を保ってきた。明るい選挙推進協議会の人たちの活動が投票率アップにつながっていると思う」と語りました。



総務大臣表彰を受ける吉田隆選挙管理委員長

青森県JA女性組織協議会「農業ふれあい教室」作文・かべ新聞コンクールで最優秀賞・優秀賞を受賞



賞状を受け取った深浦小学校5年生の児童たちと農協女性部のみなさん

「農業ふれあい教室」作文・かべ新聞コンクールにおいて、作文部門で深浦小学校5年の村上芽郁（むらかみめい）さんが最優秀賞、小山内結唯花（おさないゆいか）さんが優秀賞を受賞しました。また、5年生の児童全員で作成したかべ新聞部門でも優秀賞を受賞しました。

児童たちはトマト団地の農家さんやJA、農協の女性部と協力して、深浦町のトマトのおいしさを調べ、作文やかべ新聞にまとめました。

最優秀賞を受賞した村上さんは「学ぶ前は簡単に作れると思っていたけど、とても大事に作られていることが分かった。受賞することができてすごく嬉しいです」と喜びを語りました。

通夜情報・お悔やみ時のマナー・知識等が配信されます！

LINE 公式アカウント

スマホのカメラかLINEで読み取り「友だち追加」して下さい（無料）

* 誰が登録したのか当社からは分からないので安心して下さい



Fukaura Funeral Service

*従業員募集中

家族葬空間
ファミリーホールふかうら

式 場：2会場（小・中）
霊安室：2部屋（終日）
その他：お預かり安置専用部屋（1部屋）

電話 (74)4536 FAX:74-4546

まちかど

ウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

大船渡市山林火災 緊急援助隊として町消防署員が出動しました

2月26日に発生した岩手県大船渡市の山林火災の消火等活動に深浦消防署と岩崎分署からそれぞれ4人、計8人の署員が緊急消防援助隊青森県大隊の一員として出動しました。

青森県からの派遣は第1次から第7次まで7回行われ、そのうち深浦町管内の消防署からは3月4日から16日までの第3次隊から第6次隊の4回を、2人1組の交替で出動しました。

消火等活動の内容は、ジェットシューター（背負い式消火水のう）を背負って山林に入り、熱画像直視装置を使用して地中の温度が高い場所の穴を掘って水をかける活動や、住宅街の巡回・警戒が主な任務となっています。

第3次隊で4日から7日まで出動した深浦消防署の吉田隊長は「山は煙で覆われ、夜は停電により真っ暗。主に住宅への延焼防止で住宅街の巡回を行った。山か

ら離れている小屋が燃えていたが5日からの雨で落ち着いた。」、第4次隊で7日から10日まで出動した岩崎分署の黄金崎救急係長は、「主に残火処理（くすぶっている煙を消す）のため、約30度の斜面を徒歩で移動した。同じ部隊の新潟県の重機で熱源の根を掘り消火した。」、第5次隊で10日から13日まで出動した岩崎分署の松井主事は「鎮圧宣言が出された後で煙は出ていなかったが、熱源の消火活動は引き続き行った。深浦町でも山火事は起きる可能性があるので気を付けて警戒していきたい。」と、それぞれ大船渡市での活動を振り返りました。

大船渡市では3月20日から被災者生活再建支援金の受付も始まり、山林火災からの復興が徐々に始まっています。大船渡市の一日も早い復興を心より願っています。



岩崎分署
左から大屋主査、黄金崎係長、松井主事、山内係長



深浦消防署
左から吉田隊長、阪崎主査、本田主査、田中隊長

こどもの素読・音読教室を開催しますので参加者を募集します！（無料）

百人一首・短歌・詩など古典を繰り返し高速で音読し、暗唱できるまでにします。

今回は百人一首の暗唱を目指します。

高速で音読することで眠っていた脳の回路がひらき、潜在能力が開花するといわれています。集中力と忍耐力と記憶力を養い、教養と理知と創造性を高めるメソッドです。

対象者 小学生・中学生
場 所 特別養護老人ホーム桃の木もしくはグループホームユリの花
日 時 不定期 45分ほど 連絡先 TEL 0173-84-1630

英語教室も毎週火曜日16時15分から開催しており、参加者も募集中です！

※株式会社ユリの花との協働の社会貢献事業です。
参考書籍 「音読革命」「奇跡の百人一首」「国語に強くなる音読ドリル（卒園児平均IQ120）」

入居者募集中

所在地 深浦町大字広戸字家野上101の195

名称 ハウス飛浪 D（1階）

間取 木造2階建 2LDK

設備 冷暖エアコン・FFストーブ

家賃 月額 42,000円

連絡先 宮本アパート 代表 宮本京子

TEL：0173-74-3117 携帯：080-5554-5559

